

西原町立幼稚園預かり保育料徴収条例

町民の要望
ついに実現

女性の社会進出への受け皿 づくりの充実!

提案理由

地域の実態や保護者の子育て支援に資することを目的に、幼稚園教育課程に係る教育時間の終了後に西原町預かり保育を希望する幼児を対象に行う教育活動を平成14年4月から開始する予定であり、その事務に係る手数料を徴収する必要があるため。



預かり保育実施に向けての経緯!!

まず預かり保育への地域からの要望があった事や、県教育委員会が実施した「幼稚園教育に関する保護者の意識調査」の中で預かり保育の項目も含まれており、町内幼稚園全父母へのアンケートを実施したところ81.3%の預かり保育早期実施への強い要望があった。さらに他市町村の調査を行った結果、恩納村や東風平町、浦添市、那覇市等はすでに実施しており、地域から好評を得ているとの事である。必要な施設・備品等の条件整備も含め、課題を解決しつつ検討を加え、ぜひ充実した環境のもと新たな文教のまちの顔づくり政策として、さらに幼児教育の向上に向けて早期実施を要望し、全会一致で原案可決としました。



西原町水洗便所改造等 資金に関する条例

可決!!

提案理由

公共下水道の供用開始区域内では全世界が下水道への接続義務が発生する。接続工事にはかなりの費用を要するために、この費用負担が要因となって接続普及が遅れることのないように、工事費について町内金融機関に融資を斡旋する制度。

条例の骨子は、融資額の上昇が50万円で返済期間5年、利息は町負担となっている。平成14年度は水洗便所改造等資金融資の為に預託金として800万円計上されている。事業の執行にあたっては、工事費が適正な額に決定されるよう融資申込書(工事見積もり)の内容を慎重に審査することを求めて、全会一致で原案可決とした。

工事請負契約締結

1. 工事名:西原運動公園法面災害復旧工事!!
2. 契約金額:7,875万円
3. 相手:(株)丸政土建 西原町小那覇639番地
4. 方法:指名競争入札
5. 工期:200日
6. 面積:1,295平方メートル(長さ80m×高さ17m)

町道路線の認定!!

① 我謝マリン・タウン線

町道我謝兼久線からマリン・タウン埋立地(住宅用地)へのアクセス道路 延長:650m 幅員:10.5m

② 東崎線

(新)県道浦添西原線からマリン・タウン埋立地(工業用地)へのアクセス道路 延長:320m 幅員:20m

町職員特殊勤務

手当中非常災害手当て!!

時給1,000円⇒1,500円に

災害時における出勤の場合、休日、深夜問わず従事する職員の特殊事情を勘案。又、災害時、出勤希望者制度のため全職的対応が必要!!

平成
13年度

一般会計最終補正可決!!

6号
補正

○今回の補正は6号補正であり、過去の補正で通し5回目(12月定例会)においての総額81億7,045万7,000円から7,628万6,000円の減額である。

当初予算80億195万7,000円が

80億9,417万1,000円に!!

今回が平成13年度の最終補正予算であり、歳入歳出予算の総額(前回補正12月定例時)、81億7,045万7000円から7,628万6000円を減額し、歳入歳出予算の総額を80億9,417万1000円に改める補正です。国税また県税として徴収されたものから市町村への交付される財源で、県の試算や町へのこれまでの交付実績を参考にし補正されたものである。

又国庫支出金については、1,181万1000円となっている。増額してはいるが特に、西原小学校改築工事関係は増額。しかし、東中学校の騒音防止対策事業等の減額があり、又民生費委託金は実績の見込みにより増額、県支出金等は、1,330万8000円の減額となった。諸収入関係で「ごみ袋指定化収入」の実績見込で1,067万2000円の減となり、町債は560万円の追加となった。最終の補正は、主に実績をもとに予算の増減があり、次年度へ繰越事業の決定や財政調整基金からの繰入

金は最終的には必要なく1億円の減額となった。

<主な歳出>について

総務管理関係で633万2000の減であり民生費関係でも実績見込み等で老人福祉費や介護保険費、児童福祉費関係で約600万円程の減がある。さらに国民健康保険特別会計への繰出金1,428万7000円の減額。補正の内訳は、国保への保険基盤安定金の国の交付決定の増額や職員の管理運営費等の所要額の追加、出産育児金関係においても国からの追加が決定しそれを受けての繰出金の減である。

衛生費関係においては、東部清掃施設組合の負担金の確定で1,469万1000の減額や予防費や指定ゴミ袋等の印刷代1,398万5000円の減額が主なものである。

土木関係は942万9000円の追加である。教育費関係では2,773万3000円の減額。地方債の補正については、小学校の改築事業、図書館建設事業の限度額の変更補正を行った。

総額:3億5,820万円の未執行<14年度事業へ繰越手続きに>

道路改良、災害復旧、マリンタウン工事関係、図書館事業等と14年度への繰越事業となった。

未執行工事事業の主な要因に地権者との用地取得、物件補償の交渉問題がある。

全体的に地権者との交渉、関係を充実させるため、専門的な部署

が必要との意見があった。当町は、国、県からの補助金活用での工事関係事業が多くを占めており、災害等での事業未執行も含めて2ヵ月間の繰越しかできず、充分なる調査、準備、さらなる執行体制の強化を強く指摘。



会長・上原線の繰越道路工事

土地区画 4号補正

保留地処分金減額!!

繰入金
の増額!!

当初予算額
1億4,055万4,000円を
1億931万1,000円に!!

保留地処分金の収入5,900万円見込めず、さらに繰入金2,300万円の追加で6,673万円、事業費においても3,469万9,000円の最終減額となった。

介護保険 4号補正

1,319万8,000円追加
総額10億6,384万8,000円に!!

○町債(財政安定化基金貸付)による1,479万8,000円の歳入!とし、財政安定化基金繰出金1,479万8,000円の増とした。

理由 介護保険財政の不足額の補填等のためと基金の残高不足のため(市町村)の拠出率が0.5%から1.5%に変更となった!!